

文 献

- 有元 操, 津崎龍雄, 宿輪 仁, 1987: ブリの親魚養成と自然産卵. 栽培技研, **16**, 63-79.
- 浅見忠彦, 花岡藤雄, 松田星二, 1967: 産卵および発生初期の生態ならびにモジャコの標識放流に関する研究. モジャコ採捕のブリ資源に及ぼす影響に関する研究. 農林水産技術会議成果シリーズ, **30**, 1-61.
- 原 哲之, 1990: 日本海沿岸域におけるブリ成魚漁獲量の年変動について. 日水誌, **56**, 25-30.
- 原 哲之, 村山達郎, 1992: 日本近海におけるブリ来遊量の長期変動. 日水誌, **58**, 2219-2217.
- 原田輝雄, 1966: ブリの増殖に関する研究, 近大水研報, **1**, 1-275.
- 井野慎吾, 2005: 1996~2003年に富山湾で漁獲されたブリ成魚の年齢構成. 富山県水産試験場研究報告, **16**, 1-16.
- 井野慎吾, 河野展久, 奥野充一, 2006: 2. 海洋環境と回遊, 「水産学シリーズ148, ブリの資源培養と養殖業の展望」, 恒星社厚生閣, 東京, 22-31.
- 井野慎吾, 新田 朗, 河野展久, 辻 俊宏, 奥野充一, 山本敏博, 2008: 記録型標識によって推定された対馬暖流域におけるブリ成魚の回遊. 水産海洋研究, **72**, 92-100
- 伊東祐方, 1959: 丹後伊根浦の冬ブリ漁況の長期変動について. 日水研報, **5**, 29-37.
- 加藤史彦, 渡辺和春, 1985: 日本海におけるブリ資源の利用実態とその改善. 漁業資源研究会議報, **24**, 99-117.
- 加藤 修, 中川倫寿, 松井繁明, 山田東也, 渡邊達郎, 2006: 沿岸・沖合定線観測データから示される日本海および対馬海峡における水温の長期変動, 沿岸海洋研究, **44**, 19-24.
- 河合智康, 1967: ブリの年齢と成長. 農林水産技術会議研究成果, **30**, 86-99.
- 木村喜之助, 1952: ブリの産卵場・産卵期に関するブリ卵巣の調査. 東北区水産研究所研究報告, **1**, 54-62.
- 木幡 孜, 1986: ブリ太平洋系群成魚の長期減少傾向について, 日水誌, **52**, 1181-1187.
- 古藤 力, 1985: Mode の季節移行から見たブリ *Seriola quinqueradiata* Temminck et Schlegel の年間生長量. 南西外海の資源・海洋研究, **1**, 7-12.
- 久野正博, 2004: ブリ資源の長期変動特性と気候のレジームシフト. 黒潮の資源海洋研究, **5**, 29-37.
- 久野正博, 阪地英男, 2005: アーカイバルタグから得られた熊野灘周辺海域におけるブリ成魚の遊泳行動. 2005年度水産海洋学会研究発表大会講演要旨集, 25-25.
- 久野正博, 阪地英男, 2006: 2004年3月に熊野灘で行ったアーカイバルタグ放流調査. 黒潮の資源海洋研究, **7**, 81-87.
- 栗田晋, 1961: ブリの漁況と海況に関する統計的研究. 東海区水産研究所研究報告, **31**, 1-130.
- Mitani, F., 1958: Studies on the maturity and spawning of the yellow tail, *Seriola quinqueradiata* T. & S., found in the Japanese waters and their adjacent regions. III. Biological minimum size. Japan. J. Ecol., **8**, 99-101.
- 三谷文夫, 1960: ブリの漁業生物学的研究, 近畿大学農学部紀要, **1**, 81-300.
- Miyahara, K., T. Ota, N. Konho, Y. Ueda and J.R. Bower, 2005: Catch fluctuations of diamond squid *Thysanoteuthis rhombus* in the Sea of Japan and models to forecast CPUE based on analysis of environmental factors. Fisheries Research, **72**, 71-79.
- Munekiyo, M., Sinoda, M., and Sugimura, O., 1982: A possibility of fish age estimation by means of a replica of vertebral centrum. Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., **48**, 1371-1374.
- 村山達郎, 1988: 最近の日本海のブリ資源について. 日本海ブロック試験研究集録, **12**, 29-37.
- 村山達郎, 1992: 日本海におけるブリの資源生態に関する研究. 島根県水試研報, **7**, 1-64
- 小川嘉彦, 1976: 島根冷水の変動とブリ漁況—「定置網ブリ漁況予報のための簡単な試み」の再検討—, 水産海洋研究会報, **29**, 1-6.
- Okata, A., 1976: Ecological studies on the biological production of young amberfish community in the Sendai bay—III, Movement of the young amberfish. Bull. Japan. Soc. Sci. Fish., **42**, 1101-1113.
- Rodionov, S.N., 2004: A sequential algorithm for testing climate regime shifts. Geophys. Res. Lett., **31**, L09204.
- 千手知晴, 渡辺俊輝, 繁永祐司, 2003: 日本海山陰沿岸水温にみられる十年スケールの変動. 月刊海洋, **35**, 59-64.
- Siegel, S., & Castellan, N. J., 1988: Nonparametric statistics for the behavioral sciences (2nd ed.), McGraw-Hill, New York

- Shoji J. and Tanaka M., 2006: Growth-selective survival in piscivorous larvae of Japanese Spanish mackerel *Scomberomorus niphonius*: early selection and significance of ichthyoplankton prey supply. *Mar. Ecol. Prog. Ser.*, **321**, 245-254.
- 田中昌一, 1972a: 標識放流結果からみた本邦太平洋沿岸のブリの回遊 - I, 放流・再捕結果. *日本水産学会誌*, **38**, 29-32.
- 田中昌一, 1972b: 標識放流結果からみた本邦太平洋沿岸のブリの回遊 - II, 漁獲統計, 体長組成からの検討. *日本水産学会誌*, **38**, 93-96.
- 田中昌一, 1973: 標識放流結果からみた本邦太平洋沿岸のブリの回遊 - III, 戦前の資料についての検討. *日本水産学会誌*, **39**, 17-23.
- 田中昌一, 1975: 標識放流結果からみた本邦太平洋沿岸のブリの回遊 - IV, 相模湾およびその周辺における移動. *日本水産学会誌*, **41**, 423-427.
- Tanaka Y., Satoh K., Iwahashi M. and Yamada H., 2006: Growth-dependent recruitment of Pacific bluefin tuna *Thunnus orientalis* in the northwestern Pacific Ocean. *Mar. Ecol. Prog. Ser.*, **319**, 225-235.
- Tian, Y., H. Kidokoro, T. Watanabe and N. Iguchi, 2008: The late 1980s regime shift in the ecosystem of Tsushima Warm Current in the Japan/East Sea: evidence from historical data and possible mechanisms. *Progress in Oceanography*, **77**, 127-145.
- 田 永軍, 阪地英男, 2010: H21年度ブリの資源評価. 平成21年度我が国周辺水域の漁業資源評価, 第2分冊, 1010-1037, 水産庁・水産総合研究センター.
- 友定 彰, 2005: 20世紀初頭と末の日本周辺海域の海上気温と海面水温 - 神戸コレクションと漁海況データセットの比較 -. *沿岸海洋研究ノート*, **42**, 111-117.
- 辻 俊宏, 山本敏博, 田 永軍, 齊藤真美, 2006: 能登半島東岸海域で漁獲されたブリ当歳魚の耳石日齢解析. 2006年度水産海洋学会研究発表大会講演要旨集, 77.
- 辻 俊宏, 田 永軍, 齊藤真美, 2009: 耳石日周輪解析による能登半島周辺海域で漁獲されたブリ当歳魚の成長. 2009年度水産海洋学会研究発表大会講演要旨集, 87.
- 宇田道隆, 1963: 海洋漁場学. 恒星社厚生閣, 東京, 348pp.
- 上原伸二, 三谷卓美, 石田実, 1998: 東シナ海におけるブリの漁獲と産卵場, 南西外海の資源, *海洋研究*, **14**, 55-62.
- 内山 勇, 1997: 日本海のブリ資源. *水産海洋研究*, **61**, 310-312.
- 渡辺和春, 1978: 日本海中部海域におけるブリ若齢魚に関する研究. *日水研報告*, **29**, 89-102.
- 渡辺和春, 1979: 春・夏期に放流した標識魚の再捕結果からみた対馬暖流水域におけるブリの分布と回遊. *日水研報告*, **30**, 131-164.
- 渡邊良朗, 1997: 年齢形質の有効性検討, 「水産動物の成長解析」(赤嶺達郎, 麦谷泰雄編), 恒星社厚生閣, 東京, pp. 17-27.
- 山本敏博, 佐々千由紀, 小西芳信, 2005: 東シナ海におけるブリ属仔稚魚の表層分布と日齢. 2005年度日本水産学会大会講演要旨集, 32.
- 山本敏博, 井野慎吾, 久野正博, 阪地英男, 檜山義明, 岸田達, 石田正行, 2007: ブリ (*Seriola quinqueradiata*) の産卵, 回遊生態およびその研究課題・手法について. *水産総合研究センター研究報告*, **21**, 1-29.